

緊急小口資金特例貸付借入申込書

社会福祉法人

(都道府県)社会福祉協議会 会長 殿

申込  
記  
貴  
 に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意  
私は現在、生活保護を受給していません。  
私は現在、自己破産の手続きを行っていません。  
本以外の世帯の者は、特例貸付借入を行って  
私及び私の世帯の者は、暴力団員にはありません。  
私は、貴協議会が必要に応じ官公署から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。  
貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付してください。  
 ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。  
 イ 世帯員に要介護者がいるとき。  
 ウ 世帯員にウまたはエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。  
 エ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。  
 オ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき。

特に希望がなければ  
 20万円以内の金額を記入してください

※太枠内をご記入ください。

この欄は担当職員が記入します。

申込金額 20 万円  
 据置期間  2か月 (12か月以内) イ.その他( )か月  
 償還期間  24か月 (24か月以内) イ.その他( )か月  
 償還方法  月賦  一括  
 氏名 ●● イチロウ (印)  
 性別  男  女  
 生年月日 大正 ●●年 3月 25日 (昭和 平成 (満 40歳))  
 現住所 ○○市 ●●●●●●  
 勤務先名称 または職業 飲食店経営 勤務先等住所 ○○市 ★★●●●●●● (●●●)●●●●●●  
 百七電話 ●●●● (●●●)●●●●●●  
 携帯電話 ●●●● (●●●)●●●●●●  
 電話 ●●●● (●●●)●●●●●●

希望がない場合は、アを選択してください。

「据置期間」とは返済が猶予される期間です。

「償還期間」とは返済をする期間です。

希望がない場合は、月賦をチェックしてください。

氏名	勤務先・学校名	特記事項(感染罹患者、要介護者、学校休校等)
1 氏名 ●● イチロウ (印) 平成=H、令和=R		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
2 ●● 桃子 夫・妻・子・父・母・その他 40 T・S・H・R ●●年●●月●●日	●● 薬局	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
3 ●● ココロ 夫・妻・子・父・母・その他 11 T・S・H・R ●●年●●月●●日	★★ 小学校	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
4 夫・妻・子・父・母・その他 T・S・H・R 年 月 日		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話
その他 名		

会社勤務の場合は会社名を、個人事業主等の場合は職業を、個人事業主として会社に所属している場合は会社名を記入してください。

借入申込者と同じ名義の口座を記入してください。

口座振込の場合 金融機関 ●● 銀行 支店 ●● 支店 預金種別  普通  当座  
 貸付金振込先 本特例貸付を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に☑をご記入ください。 ●● イチロウ

本特例貸付を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に☑をご記入ください。

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減 今後10万円を超える資金需要があるため

本特例貸付の利用実績; ア.今回が初めての借入 イ.すでに借入したことがある

特記事項のアからオのいずれにも該当しないが10万円を超える貸付を希望する場合は、ここに☑をご記入ください。

外国籍の方で在留期間が1年以内の方; 在留期間が延長の予定

在留期間が1年以内の方で、在留期間延長の予定がある場合は、ここに☑をご記入ください。